

問 商工業を支える今後の新たな施策は

町長 商工会の積極的な提案に期待する

人気抜群リフォーム 新しい店舗を増やす

問ひと月ほどで申し込みが終了の「住環境リフォーム促進事業」だが、今後補正予算で対応するなどの考えは。

町長町単費の事業で、一定の予算を設定する必要があることや、事業者もこれ以上受注することは難しいという話もあり考えていない。

新しい店舗を増やす

問「店舗出店等支援事業」だが、空き店舗が

少なく、現状は以前の方が居住している、水回りが住宅と一緒で、トイレが店舗に無いなど問題も多い。受け入れ店舗の方に理解を深める説明をし、空き店舗バンク、空き地バンクなど、要綱変更をし数を増やす考えは。

町長水回りの整備がされていない店舗があるのは、知っている。

要望が多ければ、空き店舗バンクについては、今後検討していく。空き地の場合は、登録して管理することは、現状では難しいと考えている。

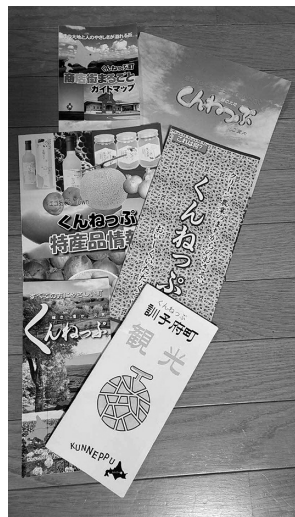
大型備品の購入に

問安定した経営のために「店舗改修事業」で対象外の、改修を伴わ

ない大型備品購入を補助対象にできないか。

町長現在は、改修が主の事業であり、今年度の変更は考えていない。中小企業特別融資制度の融資に、利子補給を行っており、そちらを利用して欲しい。

ただ今後、必要な場面も出てきた場合、状況を見て考えていく。



過去に作られたパンフレット

新しいパンフレット

問商店や飲食店、観光などもPRができる、パンフレットの作成は。

町長現在、地域おこし協力隊の任務として、移住者の視点で町を紹介するパンフレットの作成に取り組んでいる。

きびしい時代に

問商工業を支える施策についての考えは。

町長商工会から行政に積極的な発案・提案を待っている。私たちは受けて立ちたい。

町長まずは、町民1人当たり1万円の商品券を配布し、その後の動向を注視し状況を見ながら、町民の生活安定と商工業活性化に必要な対策を検討していく。

このほかに「時代のニーズにあった公共料金の支払いについて」の質問をしました。



たにぐち たけひこ 谷口 武彦 議員

今年には会議が多いそろそろ本格的に動き出しますね！



訓子府町の商店街

昨年まで19件の新規出店が

